



### 学校本部 道本部 青年コース

## 『ひと言でも職場で話そう』

### 要求書づくり ↓ 教宣紙づくり ↓ 団体交渉を学ぶ

5月16～18日の3日間、札幌市・自治労会館で、自治労北海道本部学校「青年コース」を開いた。

コースは、独自要求闘争をテーマに、各班を1つの単組青年部と見立て、グループでディスカッションした。8時間にわたる職場・生活の状況、不安・不満の実態を付き合わせ、要求を確立し当局に提出、要求内容の周知方法として教宣講座で教宣紙を作成した。

3日目は、道本部執行部が当局になり模擬団体交渉を行った。

現在、青年部では「集まる場所がない、集まらない、集まって何を話しているのかわからない、忙しさから仲間を声かけられるのにちゅうちょしてしまう」ということが大きな課題となっている。「集まる場は必要なのか、どのように集まるか、どのよう

最後に渡邊青年部長が「ひと言だけでも良い、組合のことじゃなくても良い、職場・単組の仲間を声かけよう。」話すことが重要だ」とまとめ、団結

ガンバローで終了した。



必死に作った教宣紙



手厳しい道本部執行部が当局になった模擬団体交渉＝5月18日、自治労会館

て、グループでディスカッションした。8時間にわたる職場・生活の状況、不安・不満の実態を付き合わせ、要求を確立し当局に提出、要求内容の周知方法として教宣講座で教宣紙を作成した。

### STOP! THE 拡差社会

## 『あたりまえ』取り戻そう



石狩・後志キャラバン、中村誠吾隊長が決意表明

連合北海道の、許すな！雇用と地域の格差拡大をスローガンに「ストップ・ザ・格差社会・反貧困全道キャラバン」行動が全道6つのコースで展開された。

5月26日、道庁北門前で、石狩・後志地区を回るキャラバンの出発式・札幌集会所が開催された。連合北海道・村田事務局

### きんちゃんの 国会だより



民主党の有志議員による「永住外国人住民的地位向上推進議連」が永住外国人への地方参政権を付与する提言をまとめ、民主党としての政策として、外国人の地方参政権の実現は大きな試金石にもなります。また、共に地域を作るものとして外国人が政治に参加することは、開かれた社会作りへの第一歩です。民主党は結党時に「定住外国人の地方参政権」を早期に実現すると政策に盛り込みすでに10年経ちますが、根強い慎重論もあることから今

### 永住外国人に 地方参政権を

策として生かしていくよう、政調会長に提出しました。被選挙権や公職就任資格問題など課題もあります。また、早期の決断が必要です。

### チケット プレゼント

### 広河隆一監督作品の 映画と講演会

6月14日 17:30 札幌市・共済ホール

1949号、1950号、『NAKBA(ナクバ)』のチケットは、滝川市職労・杉山敏彦さん、全道庁後志・大野圭一さん、札幌市職連・鈴木エイ子さん、江別市職労・鈴木ちはるさん、苫小牧病職・大谷ちずさんが当選しました。

## 組合ってなに？



### 職場だより

【苫小牧市立病院職員組合】5月9日、苫小牧病職で、2008年度新入組合員対象のオリエンテーションを開いた。

緊張したようすの新入組合員も、茶間執行委員長と佐藤書記長の「組合とはどういうものなのか」などの説明で、組合活動の基本的なことを学

自治労の自主福祉活動についても、自治労共済道支部・三浦事務局長が制度の説明をし、さらに、日常業務の中で「公務員であるが故に生じる賠償責任」についての説明を聞き、公務員としての責任についても認識した。



説明を聞く顔は真剣＝5月9日、苫小牧市立病院・講堂

に、参加者は興味津々。緊張していた新入組合員に笑顔が見られるようになったのは記念写真の撮影の頃。その後のボーリング大会・夕食交流会

では大いに賑わい、組合員同士の交流がさらに深まった。

（企画調査部・執行委員 斎藤 美幸）

## 女性専従3人・空知の「和」

【空知地方本部】空知地本では、女性部独立前の準備会の代表から含めて女性部長は現在5代目。女性部としての歴史はまだ浅いものの、歴代役員経験者の仲の良さは抜群！



参加者は、まだまだいたのですが「写真！」と気づいた時には帰ったあと…でした

これらの集まりが功を奏しているのか、現在、管内で組合専従をしている女性が3人も！組合役員を担ったことの出会いは、

「和」。この気持ちを大いに引き継いでいきたいと思ひます。 (空知地本・書記次長 岸 真紀子)

### 忙中余話

娘が生まれて7カ月、妻も職場復帰し、私も子育てに関わるようになった。娘は、母親が一番の存在と思ひ、親の役割は何なのかは分からない。今は妻の支持通りに動かしにくい。納得できないが、そんな時、私が抱っこしても全く効果なしというか、逆効果。さらに機嫌が悪くなる。娘はどんなに機嫌が悪くても「母乳」を飲めばそれで満足し、機嫌は絶対調子。妻は「母乳」という強力な武器を持ち、どんな時でも娘を黙らせることができる。 (引地 圭太)